



平成 22 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 日本バルカー工業株式会社  
代 表 社 名 代表取締役社長 瀧澤利一  
(コード番号 7995 東証 1 部)  
問 い 合 せ 先 常務執行役員  
管理本部 S R 室長 小田博志  
(TEL. 03-5434-7370)

## 業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 9 月 28 日開催の取締役会において、以下のとおりダイキン工業株式会社との間で、フッ素樹脂事業に関する業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 業務提携の理由

当社は、このほど需要が拡大する中国市場における戦略的なフッ素樹脂製品事業の飛躍的な拡大を目的として、ダイキン工業株式会社と事業提携することに合意いたしました。

特に中国においては、電力・鉄道などのインフラ投資と同時に、太陽電池・風力発電などの環境投資などに向けて、今後ますますフッ素需要の急拡大が見込まれます。今回の提携を機に両社は、フッ素樹脂ならびに成型加工品の安定供給と価格競争力を確保し、中国市場におけるシェア拡大を図ります。

今回の提携により、当社の専門的成型加工技術とダイキン工業株式会社のフッ素樹脂の開発力・テクニカルサービス力を一体的に運用することで、中国で 15 年の実績を有し、フッ素樹脂成型加工を得意とする上海バルカーフッ素樹脂製品有限公司（以下「上海バルカー」という）を基点として、エンドユーザーへのワンストップのコンサルティングを実現します。

### 2. 業務提携の内容等

(1) 当社の中国現地法人である上海バルカーにダイキン工業株式会社が 4.5 億円を出資します。これにより上海バルカーに対する出資比率は当社 70%、ダイキン工業株式会社 30%とします。

(2) 具体的な提携内容は以下の 2 点です。

- ①当社とダイキン工業株式会社の技術支援により中国成型加工メーカーを育成し、フッ素樹脂ならびに成型加工品をポリウムゾーンに向けて飛躍的に拡販します。
- ②当社とダイキン工業株式会社の共同エンドユーザーマーケティングにより、新規市

場開発を加速し需要開拓を推進します。

(3) 本提携により、上海バルカーは2015年には100億円の売上げを目指します。

(4) 上海バルカーの概要

① 名 称	上海バルカーふっ素樹脂製品有限公司
② 所 在 地	中華人民共和国上海市松江工業区江田東路 255 号
③ 代表者の役職・氏名	董事長 小林 健一
④ 事 業 内 容	フッ素樹脂加工製品の製造・販売
⑤ 資 本 金	5 億円
⑥ 設 立 年 月	平成 7 年 (1995 年) 8 月

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	ダイキン工業株式会社																				
(2) 所 在 地	大阪府大阪市																				
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岡野 幸義																				
(4) 事 業 内 容	フッ素化学製品、空調・冷凍機器、油圧機器などの製造、販売																				
(5) 資 本 金	850 億円																				
(6) 設 立 年 月	昭和 9 年 (1934 年) 2 月																				
(7) 大株主及び持株比率	<table border="0"> <tr> <td>①日本トラスティ・サービス信託銀行(株)</td> <td>20.42%</td> </tr> <tr> <td>②日本マスタートラスト信託銀行(株)</td> <td>7.30%</td> </tr> <tr> <td>③パナソニック(株)</td> <td>5.12%</td> </tr> <tr> <td>④ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>⑤(株)三井住友銀行</td> <td>3.07%</td> </tr> <tr> <td>⑥ノーザントラストカンパニー (常任代理人香港上海銀行東京支店)</td> <td>2.44%</td> </tr> <tr> <td>⑦資産管理サービス信託銀行(株)</td> <td>2.32%</td> </tr> <tr> <td>⑧ザチェースマンハッタンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)</td> <td>1.87%</td> </tr> <tr> <td>⑨メロンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)</td> <td>1.70%</td> </tr> <tr> <td>⑩(株)三菱東京 UFJ 銀行</td> <td>1.67%</td> </tr> </table>	①日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	20.42%	②日本マスタートラスト信託銀行(株)	7.30%	③パナソニック(株)	5.12%	④ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	4.94%	⑤(株)三井住友銀行	3.07%	⑥ノーザントラストカンパニー (常任代理人香港上海銀行東京支店)	2.44%	⑦資産管理サービス信託銀行(株)	2.32%	⑧ザチェースマンハッタンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	1.87%	⑨メロンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	1.70%	⑩(株)三菱東京 UFJ 銀行	1.67%
①日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	20.42%																				
②日本マスタートラスト信託銀行(株)	7.30%																				
③パナソニック(株)	5.12%																				
④ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	4.94%																				
⑤(株)三井住友銀行	3.07%																				
⑥ノーザントラストカンパニー (常任代理人香港上海銀行東京支店)	2.44%																				
⑦資産管理サービス信託銀行(株)	2.32%																				
⑧ザチェースマンハッタンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	1.87%																				
⑨メロンバンク (常任代理人(株)みずほコーポレート銀行)	1.70%																				
⑩(株)三菱東京 UFJ 銀行	1.67%																				

(8) 当社との関係	資本関係	当該会社は当社の発行済み株式総数の約 1.53%を保有しており、当社は当該会社の発行済み株式総数の約 0.04%を保有しております。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社と当該会社との間では、平成 22 年 3 月期において、売上約 24 百万円の取引関係があります。その他、当社グループとしての取引関係がございます。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
	連結純資産	559,986 百万円	484,485 百万円	510,061 百万円
	連結総資産	1,210,093 百万円	1,117,417 百万円	1,139,655 百万円
	1 株当たり連結純資産	1,867.79 円	1,615.98 円	1,701.29 円
	連結売上高	1,291,081 百万円	1,202,419 百万円	1,023,964 百万円
	連結営業利益	128,098 百万円	61,394 百万円	44,037 百万円
	連結経常利益	121,708 百万円	52,007 百万円	43,768 百万円
	連結当期純利益	74,822 百万円	21,755 百万円	19,390 百万円
	1 株当たり連結当期純利益	262.24 円	74.51 円	66.44 円
	1 株当たり配当金	38 円	38 円	32 円

#### 4. 日程

(1) 取締役会	平成 22 年 9 月 28 日
(2) 基本合意書締結	平成 22 年 9 月 28 日

#### 5. 今後の見通し

現時点におきまして平成 23 年 3 月期の業績に与える影響は軽微なものと考えております。

以上